（様式１）

大 仙 教 施 － ２ ２ ９

令 和 ８ 年 ９ 月 １ ８ 日

文部科学大臣　殿

秋田県大仙市長　老松　博行

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第９に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

１．施設整備計画の名称

大仙市公立学校等施設整備計画

２．計画期間

令和６年度（１年間）

（担当）
大仙市教育委員会事務局施設管理課
住所：秋田県大仙市大曲上栄町２番１６号
電話：0187－63－1111

（様式2）

3. 事後評価の実施

（1） 実施時期

令和8年7月1日　外部評価委員会開催
令和8年7月24日　教育委員会で評価結果を決定

（2） 評価の方法

・外部有識者の評価委員が評価する。
　教育長の決定により、教育に関する有識者を外部評価委員として委嘱し、毎年6・7月頃に外部評価委員会を開催している。外部評価委員会では、直近の学校等施設整備の実施状況などについて説明した上で、外部評価委員からの意見聴取や質疑応答などを行っている。
・事業内容の検証と計画の見直しを図る。
　外部評価委員からの客観的な評価を受け、教育委員会内で実施した事業の内容について改めて検証するとともに、外部評価委員の意見を反映できるよう施設整備計画の見直しを図っている。
・市議会へ報告する。
　教育委員会で評価結果を決定した後、市議会へ評価報告書を提出する。
・市ホームページで学校等施設の整備状況を公表する。
　公立学校等施設整備計画期間が経過した後で、学校等施設の整備状況を確認し、その結果を市ホームページで公表している。

4. 総合的な所見

　施設整備計画で計画していた事業については、実施年度が遅れたものの、事業内容については、ほぼ計画どおりに整備することができた。
　特に、照明LED化更新工事については、生徒の教育環境の向上に資する事業として、外部評価委員からも高い評価を得ることができた。
　今後の施設整備計画においても、経年劣化が進んでいる学校施設での緊急性の高い老朽化対策整備を最優先としながら、児童生徒の安全・安心な教育環境の確保と質的な向上を図る整備を実施する方針で進めていく。

5. 各目標の達成状況

（1） 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】　　目標を達成した　／　達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 (目標を達成した) ／ 達成できなかった

【所見】

学校施設の高圧受電設備で耐用年数を超過していた東大曲小学校、大川西根小学校、中仙中学校の高圧受電設備の改修を実施した。
学校施設のバリアフリー化を維持するため、耐用年数を超過していた大曲中学校の既存エレベーターの改修を実施した。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 (目標を達成した) ／ 達成できなかった

【所見】

教育環境の向上を図るため、西仙北中学校校舎及び屋内運動場の照明をLED化した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

（様式3）

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了年月日	（実施しなかった場合） 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 （改築事業は、旧施設のとりこわし時期を明記）
		事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間（契約～完成）			
東大曲小学校	(2)	大規模改造(法令等)	校	－	R7.2～R7.3	R8.1.29		
大川西根小学校	(2)	大規模改造(法令等)	校	－	R7.2～R7.3	R8.1.29		
大曲中学校	(2)	大規模改造(障害)	校	－	R7.2～R7.3	R8.1.20		
西仙北中学校	(4)	大規模改造(教育内容)	校	R	R7.2～R7.3	R7.11.25		
中仙中学校	(2)	大規模改造(法令等)	校	－	R7.2～R7.3	R8.1.29		